

科学研究費助成事業（科学研究費補助金）研究成果報告書

平成 25 年 6 月 4 日現在

機関番号：12601

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2010～2012

課題番号：22520389

研究課題名（和文） アジア漢英辞典の開発とウェブサービス作製

研究課題名（英文） Creation of Classical Chinese English Dictionary Web Service

研究代表者

Muller Albert

東京大学・大学院人文社会系研究科・特任教授

研究者番号：60265527

研究成果の概要（和文）：研究の期間、研究代表は完全に機能的にオンラインウェブ辞典サービスの作業を終了した。このウェブ辞典サービスで、ユーザは漢字と複合語の意味を捜し求めることができる。現在のところ、それは WWW で最も高度なアカデミックな漢・英辞典である。合計で 1 万 1073 の単漢字、および 3 万 1911 の語彙を含んでいる。URL：<http://www.buddhism-dict.net/dealt>

研究成果の概要（英文）： During the research period the research representative successfully completed the construction of the online web dictionary service, and provided enough content to make it an extremely useful tool for researchers of East Asian historical texts. This web dictionary, which operates from the web address <http://www.buddhism-dict/dealt>, contains 11,073 single Chinese characters along with 31,911 compound words in total.

交付決定額

（金額単位：円）

	直接経費	間接経費	合計
2010 年度	1,400,000	420,000	1,820,000
2011 年度	700,000	210,000	910,000
2012 年度	900,000	270,000	1,170,000
年度			
年度			
総計	3,000,00	900,000	3,900,000

研究分野：人文学

科研費の分科・細目：中国文学・中国思想

キーワード：漢英辞典、東アジア言語

1. 研究開始当初の背景

中国の古典教材（儒教と道教の古典とその解説、歴史の書類、そして文学作品含む）の西洋の言語研究は長い間、参照ツールの不足に苦しんでいる。対照的に、西洋の哲学的で宗教の研究には、ギリシアの、そして、ラテン語の歴史、文学、および哲学的であるか宗教の作品をカバーする何十冊もの辞書、コンコーダンス、原文の研究などがある。包括的に

漢文の言葉を包含する現代の辞書ありません。この辞書編集の脱落のため、すべての東アジアの漢字文化のある国では、古代史、文学、および思想の研究者は基本的な古典的な漢文の読書術を取得することは、妨げられました。また、それらは徹底的な研究を行う彼らの能力が妨げられました。

2. 研究の目的

このプロジェクトの開始以前、東アジアの古典語(漢文)を網羅した英語辞書(漢英辞典)は全く存在しなかった。それゆえ、このプロジェクトは、新しい「漢英辞典」を編纂することを目的とする。紙媒体による印刷出版は目的の一つだが、デジタル媒体とウェブ環境の利点を適切に活用することを目指し、この辞書は Web サービスとしても提供される。それによって、研究者は自らのコンピュータから直接に単語を検索できるようになり、かつ、データはオンラインのテキストコーパスと統合できるようになるのである。我々は、このプロジェクトのための基本的なデジタルフレームワークをすでに構築しており、約 8,500 の単漢字と約 1 万の熟語の項目を編纂済みである。しかし、この分野において研究資源としての意義を有し得るには、最低でも 1 万 1000 の単漢字と 22 万の熟語が必要である。この研究期間に、我々は、この水準の単語数を実現する予定である。基礎となる出発点としてこのような規模のものが提供されることで、その分野の専門家達の関心が集まり、共同作業へとつながることが期待される。それによって、このプロジェクトは継続的に成長し続けることが可能となる。(これは「電子仏教辞典」での経験に基づいている)。

3. 研究の方法

研究の方法

研究の方法には、2 つの主部がありました。

(1) 1 番目はデータ保存と配送フレームワークの工事であった。確立されたフレームワークは、TEI(Text Encoding Initiative)の辞典用ガイドラインに基づいた XML フレームワークでした。ここに、簡略化された例がある:

```
<entry ID="c65b9" added_by="CM"
  add_date="1995-07-15"
  update="" rad="方" radval="04" radno="070"
  strokes="00" totstrokes="04">
  <hdwd>方</hdwd><pron_list>
  <pron lang="zh" system="py"
    resp="CM">fāng</pron>
  <pron lang="zh" system="wg"
    resp="CM">fang</pron>
  <pron lang="ko" system="hg"
    resp="CM">방</pron>
```

```
<pron lang="ko" system="mc"
  resp="CM">bang</pron>
<pron lang="ko" system="mr"
  resp="CM">pang</pron>
<pron lang="ja" system="kk" read="on"
  resp="CM">ほう</pron>
<pron lang="ja" system="hb" read="on"
  resp="CM">hō</pron>
<pron lang="ja" system="hi" read="kun"
  resp="CM">かた</pron>
<pron lang="ja" system="hi" read="kun"
  resp="CM">ならべる</pron>
<pron lang="ja" system="hi" read="kun"
  resp="CM">くらべる</pron>
<pron lang="ja" system="hi" read="kun"
  resp="CM">いかた</pron>
<pron lang="ja" system="hi" read="kun"
  resp="CM">やぶる</pron>
<pron lang="ja" system="hi" read="kun"
  resp="CM">あたる</pron>
<pron lang="ja" system="hi" read="kun"
  resp="CM">まさに</pron>
<pron lang="ja" system="hi" read="kun"
  resp="CM">はじめて</pron>
<pron lang="vi" system="qn"
  resp="việnhánôm">phuong</pron>
</pron_list>
<sense_area>
  <sense_group resp="CM">
  <sense resp="CM">To make even. [

```

<sense resp="CM">A method, a way, a principle. [

<sense resp="CM">A metaphor; a trope. [

<sense resp="CM">Class, sort, variety, kind, type. [

<sense resp="CM">There; in that place; at that time. In that. [

<sense resp="CM">A medicine; an herb, a drug. [

<sense resp="CM">Just, merely, only (a little bit). [

<sense resp="CM">Used for [

<sense resp="CM">A surname. </sense>

</sense_group>

</sense_area>

<compounds>

<xref idref="c65b9-4e08">方丈</xref>
 <xref idref="c65b9-4f86">方來</xref>
 <xref idref="c65b9-4fbf">方便</xref>
 <xref idref="c65b9-5186">方円</xref>
 <xref idref="c65b9-525b">方剛</xref>
 <xref idref="c65b9-5264">方劑</xref>
 <xref idref="c65b9-5291">方劑</xref>
 <xref idref="c65b9-53d4">方叔</xref>
 <xref idref="c65b9-5411">方向</xref>
 <xref idref="c65b9-547d">方命</xref>
 <xref idref="c65b9-54e1">方員</xref>
 <xref idref="c65b9-5713">方圓</xref>
 <xref idref="c65b9-57ce">方城</xref>
 <xref idref="c65b9-57df">方域</xref>
 <xref idref="c65b9-58eb">方士</xref>
 <xref idref="c65b9-5916">方外</xref>
 <xref idref="c65b9-5982">方如</xref>
 <xref idref="c65b9-59cb">方始</xref>
 <xref idref="c65b9-5bf8">方寸</xref>
 <xref idref="c65b9-5f53">方当</xref>
 <xref idref="c65b9-5f97">方得</xref>
 <xref idref="c65b9-5fd7">方志</xref>
 <xref idref="c65b9-66f8">方書</xref>

<xref idref="c65b9-6765">方来</xref>
 <xref idref="c65b9-6b63">方正</xref>
 <xref idref="c65b9-6cd5">方法</xref>
 <xref idref="c65b9-6cd5-8ad6">方法論</xref>
 <xref idref="c65b9-751f">方生</xref>
 <xref idref="c65b9-7565">方略</xref>
 <xref idref="c65b9-7576">方當</xref>
 <xref idref="c65b9-7b56">方策</xref>
 <xref idref="c65b9-7f8a">方羊</xref>
 <xref idref="c65b9-89d2">方角</xref>
 <xref idref="c65b9-8a8c">方誌</xref>
 <xref idref="c65b9-8b00">方謀</xref>
 <xref idref="c65b9-8ecc">方軌</xref>
 <xref idref="c65b9-91cc">方里</xref>
 <xref idref="c65b9-91dd">方針</xref>
 <xref idref="c65b9-9577-8001-671d-9bae-4e0a-4eac-65e5-53f2">方長老朝鮮上京日史</xref>
 <xref idref="c65b9-9762">方面</xref>
 <xref idref="c65b9-9855">方顯</xref>
 <xref idref="c65b9-986f">方顯</xref>

</compounds>

<dictref>

<dict><title>Hanyu dacidian</title><page>CD-Rom</page></dict>

<dict><title>Gakken jiten</title><page>CD-Rom</page></dict><dict><title>Dai jiten</title><page>13620</page></dict>

<dict><title>Daejawon</title><page>0842.050</page></dict>

<dict><title>Mathews</title><page>1802</page></dict>

</dictref>

</entry>

検索と検索メソッドは、XSLT と Perl プログラミング言語を使用することで作成された。(2) 第二部はデータの入力のプロセスであった。辞書に追加された単語は、主に儒者古典から選択された。辞書のために選択されるべき単語は、先の研究プロジェクトで研究代表によって作成されたコンコーダンスを使用することによって、特定された。新しい単語の大部分は、プロジェクトを助けた大学院生によって加えられた。新しい単語に関する説明は原始テキストの以前に既存の翻訳と、他の辞書に含まれた定義に基づいた。大

学院生が各単語を辞書に追加した後に、それは研究代表によって編集された。

4. 研究成果

研究の期間、研究代表は完全に機能的にオンラインウェブ辞典サービスの作業を終了した。このウェブ辞典サービスで、ユーザは漢字と複合語の意味を捜し求めることができる。現在のところ、それはWWWで最も高度なアカデミックな漢・英辞典である。合計で1万1073の単漢字、および3万1911の語彙を含んでいる。この辞典には、他の辞典と比べて、2つの主な長所がある：(1) 各エントリーに提供された音声の、そして、意味の説明は、説明が他の辞典に提供されたより詳細である。(2) この辞典には、前近代的、そして、古典的な期間の言葉の大規模な情報があります。「CJKV-E辞典」としてインターネットでこの辞典を提供する。辞典のURLは<http://www.buddhism-dict/dealt>である。辞典を捜したがっている人は、ユーザID「ゲスト」を使用することによって、探すことができる。この方法は24時間で10の検索を可能にするでしょう。1日に10回以上探したがっている人は、会員資格の代価を払うか、またはプロジェクトにデータを寄付することによって、完全なアクセスを得ることができる。この辞典に含めている言葉は色々東アジアの古典から選擇されていますが、中心テキストは「孟子」と「論語」。この二つの古典の語彙のすべては含んでいる。これをベースとして、研究代表者と協力している研究者はこれから続けて辞典を拡大して、そして、展開してする予定です。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 2 件)

Muller, A. Charles. "Zen Views on Views (*dṛ ṣ ṭ ṭ*): Are We Ever Rid of Them?" *Japan Mission Journal*, vol. 67, (1) 28-33. 2013. (査読無)

Muller, A. Charles. "Woncheuk 圓測 on Bimba 本質 and Pratibimba 影像 in his Commentary on the *Samdhinirmocana-sūtra*." *Indogaku bukkyōgaku kenkyū* 印度學佛教學研究 59-3. (March 2011): 198-206. (査読有)

[学会発表] (計 3 件)

- ① Muller, A. Charles. "Report and Demonstration of the CJKV-English Dictionary." ISO/IEC JTC1/SC2/WG2/IRG Ideographic Rapporteur Group. IRG Meeting #38, Gyeongju, South Korea, June 18-22, 2012.
- ② Muller, A. Charles. "Trends of Digital Scholarship in the Humanities in Japan." Digital Humanities Australasia 2012, Australian National University, Canberra, Australia (2012.3.28; Co-Presentation with Kiyonori Nagasaki)
- ③ Kiyonori Nagasaki, Toru Tomabechi, Dorji Wangchuk, Koichi Takahashi, Jeff Wallman, A. Charles Muller, "Approaches to the Treatment of Primary Materials in Digital Lexicons: Examples of the New Generation of Digital Lexicons for Buddhist Studies." Digital Humanities 2012 Hamburg(Germany), (2012/7), pp. 61-64. [Peer-reviewed poster presentation]

[図書] (計 4 件)

- ① Muller, A. Charles. *The Collected Works of Korean Buddhism: Volume I: 元 堯 Wonhyo: Selected Works*. (Seoul: Compilation Committee of Korean Buddhist Thought, Jogye Order of Korean Buddhism, 2012). P, 321
- ② Muller, A. Charles. *The Collected Works of Korean Buddhism: Volume VI: 諸教學 Doctrinal Treatises: Selected Works*. Edited with Richard McBride, and Translator (Seoul: Compilation Committee of Korean Buddhist Thought, Jogye Order of Korean Buddhism, 2012). P, 535
- ③ Muller, A. Charles. *The Collected Works of Korean Buddhism: Volume XI: 梵網經古迹記 Exposition of the Sutra of Brahmā's Net*. Editor and Translator (Seoul: Compilation Committee of Korean Buddhist Thought, Jogye Order of Korean Buddhism, 2012). P, 449
- ④ Muller, A. Charles. *Wonhyo's Philosophy of Mind*. Edited with Cuong T. Nguyen (Honolulu: University of Hawai'i Press, 2011). P, 406

〔産業財産権〕

○出願状況（計0件）

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

○取得状況（計0件）

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

〔その他〕

ホームページ等

<http://www.buddhism-dict.net/dealt>

<http://www.buddhism-dict.net/ddb>

<http://www.acmuller.net>

6. 研究組織

(1) 研究代表者

Muller, Albert

東京大学・大学院人文社会系研究科・特任教授

研究者番号：60265527

